

# 33大会ぶりに北松地区から決勝進出した生月体協も親銀の前に

## 第43回長崎県軟式野球選手権大会

会期：平成5年11月12日(金)～14日(日)  
会場：長崎市宮大橋球場、三菱球場

親和銀行(推薦)	5				
富江クラブ(福江)	2	0			
平戸クラブ(平戸)	0		5		
彼杵スラッガーズ(東彼)	3	0		2	
厳原ワイズ(対馬)	0				
マツコンクラブ(松浦)	1				3
轟クラブ(北高)	3	0		0	
ソニー長崎(諫早)	9	2			
島原振興局(島原)	0				
愛野町体協野球部(南高)	9				
勝本北星(壱岐)	2	1			
大村市役所(大村)	5	0		0	
上五島ブローズ(上五島)	4				1
生月体協(県北)	6				
大瀬戸クラブ(西彼)	1	2		2	
西海クラブ(佐世保)	0	1			
三菱重工長崎(長崎)	1				



(平成5年11月13日付けの長崎新聞より記事と写真は抜粋)

### 富江ク 初回の2点を守る



1回表富江二死一三塁、川末二盗の間に三走・石山雄が本塁突入するもボークで先取点

【一回戦】◇大橋：第1試合◇ 振球犠盗失残併 1時間24分

平戸クラブ	000 000 0	0	7	3	1	1	1	6	0
富江クラブ	200 000 X	2	4	1	0	0	1	5	0

【三】石山雄  
【二】増本、上野

【評】富江クラブは初回に先頭の石山雄が三塁打。二者三振でチャンスを逸したかにみえたが川末が歩き、ボークで1点。尾崎の三遊間安打で加点した。

平戸クラブは六回一死後に増本、山下の長短打と二盗で二三塁の反撃機を迎えたが、中心打者が連続三振に倒れ一矢も報えなかった。

【平戸】	打安点
⑨ 増本	3 1 0
⑥ 山下	3 1 0
⑦ 近藤	2 0 0
④⑧ 赤星	3 0 0
⑤ 松山	2 0 0
③ 古川	2 1 0
⑧ 草畑	1 0 0
H4 大合	1 0 0
H 井手口淳	0 0 0
② 山本	1 0 0
H2 森田	2 0 0
① 井手口恵	3 0 0
	23 3 0

【富江】	打安点
⑧ 石山雄	3 1 0
⑦ 上野	3 1 0
⑤ 石山博	3 0 0
② 川末	2 0 0
④ 尾崎	3 1 1
③ 松野尾	3 0 0
⑥ 川口	3 1 0
⑨ 松田	2 1 0
① 松崎	2 0 0
	24 5 1

### 彼杵 下位打線が活躍

【彼杵】	打安点
③ 堤章	3 0 0
⑤ 後瀬	2 0 0
⑦⑧ 福浦	3 0 0
①⑦ 浦	2 1 0
⑧ 山口	3 0 0
1 水溜	0 0 0
② 堤浩	3 0 0
⑨ 立山	3 2 0
④ 三坂	2 2 0
4 松山	1 1 0
⑥ 林	2 1 2
	24 7 2

【二回戦】◇大橋：第2試合◇ 振球犠盗失残併 1時間31分

彼杵スラッガーズ	110 100	3	3	2	1	2	0	6	0
厳原ワイズ	000 000	0	5	3	0	0	1	6	0

(6回時間切れ) 【二】三坂、浦、立山、大小瀬

【評】初回に2四球と敵失で得た二死一三塁の好機に重盗で劣せずして1点先取した彼杵スラッガーズは、二回に三坂と林の長短打で、四回には林のスライズで小刻みながら得点し厳原ワイズを突き放した。彼杵の放った7安打のうち6本までが7番以下の下位打線。勝利に貢献した。選手権に初登場の厳原ワイズは再三走者を出したが決定打が出ず、同じ初出場の彼杵から封じられた。

【厳原】	打安点
① 初村	3 0 0
⑨ 山田	3 0 0
⑦ 神宮	3 0 0
② 大小瀬	2 0 0
⑧ 糸瀬	3 2 0
⑤ 三浦	3 1 0
④ 多田	1 0 0
③ 岸原健	1 0 0
H3 高橋	1 0 0
⑥ 岸原寿	1 0 0
	21 3 0

### 親和銀行 強力打線で貫禄勝ち

【二回戦】◇大橋：第3試合◇ 振球犠盗失残併

親和銀行	101 000 3	5	1	3	0	5	0	5	0
富江クラブ	000 000 0	0	9	1	1	1	1	3	1

【三】清水 1時間43分

【評】初回と三回に3番・中田の適時打で各1点を挙げ優位に立った親銀は七回二死後に森山以下が4連打し3点を加点。前試合で好投した富江の松崎投手も連投の疲れが出たようだ。打線も一、四回に無死で安打の走者を出したが、ここ一発が出ず本塁に還すことができず、井内に9三振を喫した。

◇個人のテーブルは次ページに掲載◇

【親和】打安点

⑧丸本	3	2	0
④清水	3	2	2
⑨中田	3	2	2
9北田	1	1	1
③益永	4	1	0
⑥添田	2	0	0
②米倉	3	0	0
⑦田口	2	0	0
7志賀	1	0	0
①井内	3	0	0
⑤森山	3	2	0
<hr/>			
	28	10	5

【富江】打安点

⑧石山雄	3	1	0
⑦上野博	3	1	0
⑤石山博	2	0	0
②川末	2	0	0
④尾崎	3	0	0
③松野尾	3	0	0
⑥川口	2	0	0
⑨松田	2	0	0
①松崎	2	0	0
<hr/>			
	22	2	0

【轟】打安点

②谷端和	3	1	0
⑦浜崎	2	1	0
⑥山口辰	4	1	0
⑤新北	4	0	0
③芦塚	4	2	0
⑧1川副	2	0	0
①9前田	3	1	1
④谷端道	2	0	0
⑨8平野	2	1	0
<hr/>			
	26	7	1

【マツコン】打安点

⑤佐竹亮	4	0	0
⑥佐竹義	3	1	1
④太駄	3	0	0
②牧瀬	3	0	0
③石井	3	0	0
⑦浦	0	0	0
9金子	3	1	0
①末竹	1	0	0
⑧7西井	2	0	0
⑨8山口	1	0	0
H片山	1	0	0
<hr/>			
	24	2	1

# 轟クラブ エラー絡みで3得点

【二回戦】◇大橋：第4試合◇ 振球犠盗失残併 1時間36分

轟クラブ	001 110 0	3	2	3	3	1	2	8	0
マツコンクラブ	000 010 0	1	6	4	1	0	2	7	0

【三】芦塚【二】山口辰、佐竹義

【評】勝った轟クラブの挙げた得点はすべてエラー絡みだった。三回は三ゴロー塁悪送球で先取点を、四回は無死一二塁に投手牽制悪送球で三進した芦塚が前田の左前打でかえり中押し点。五回には捕逸で三塁を狙った山口辰が捕手からの悪送球でホームを踏むといった具合。

マツコンクラブは松浦地区から選手権初出場。五回に突然制球を乱した轟クラブの先発・前田から3連続四死球で無死満塁の反撃機を得たが代わった川副から佐竹義が右翼に打ち上げて1点を返しただけだった。

【島原】打安点

④本多寿	1	0	0
①増田	2	0	0
②中尾	2	0	0
③山崎	2	0	0
⑦岳上	1	0	0
H道田	1	0	0
⑥下田	1	0	0
H宇土	1	0	0
⑤佐々木	1	0	0
H吉田	1	0	0
⑨川口	1	0	0
⑧本多典	1	0	0
<hr/>			
	15	0	0

## ソニー長崎がコールド勝ち

【二回戦】◇大橋：第4試合◇ 振球犠盗失残併 1時間5分

島原振興局	000 00	0	7	1	0	0	2	1	0
ソニー長崎	225 0X	9	0	4	1	4	0	3	0

(5回コールド) 【本】森本 【三】川田 【二】増本

【評】島原振興局の増田投手は球威、制球力ともいまひとつ。立ち上がり四球走者二人を置いて増本の二塁打で2点を先取したソニー長崎は、二回に川田の2点三塁打、三回は西川の2ランバスターに森本の2ラン本塁打などで大量5点を挙げ、勝利を確定づけた。

県選手権大会初出場の島原振興局はソニーの阿部と本田両投手に五回をノーヒットに抑えられて完敗だった。

【ソニー】打安点

⑤川下	1	1	0
④川田	2	2	3
⑨水本	2	0	0
③天野	2	1	0
⑦増本	3	2	2
⑥清本	3	1	0
②西川	2	0	2
①阿部	2	1	0
1本田	0	0	0
⑧森本	2	1	2
<hr/>			
	19	9	9

【勝本】打安点

⑦小畑	2	1	0
H渡野	1	0	0
⑧篠崎義	2	0	0
③福田	1	0	1
①松本	1	0	1
⑥増田	1	0	0
②鶴田	2	0	0
④篠原	2	0	0
⑨篠崎政	2	0	0
⑤原田	1	0	0
H山口	1	1	0
<hr/>			
	16	2	2

## 愛野が集中打で逆転勝ち

【二回戦】◇三菱：第1試合◇ 振球犠盗失残併 1時間7分

勝本北星	200 00	2	3	3	1	0	2	3	0
愛野町体協	050 4X	9	1	6	0	7	1	4	0

(5回コールド) 【二】小畑、田中孝

【評】2点を先取された愛野は二回に相手投手の乱れに乗じて打者11人を送り一挙5点を奪って逆転。さらに四回は四球やエラーに、田中孝の右中間二塁打をはじめ4安打を絡めて4点を加えた。

勝本は初回、先頭の小畑が左翼線を破る二塁打。さらにエラーや四球に松本の中犠飛などもつないで2点を奪った。しかしその後は立ち直った愛野のエース中尾に五回の1安打だけに抑えられた。

【愛野】打安点

②田中義	2	1	2
⑤大津	2	1	0
③田中孝	2	1	2
⑦9木戸	3	1	1
⑨田中宏	1	0	0
7萩	1	1	1
⑧今崎	2	0	0
8宮本	1	1	1
④佐藤	2	1	1
4橋本	1	0	1
①中尾	1	0	0
⑥吉岡	1	0	0
<hr/>			
	19	7	9

【大村】打安点

⑨岩永	3	0	0
H三岳	1	0	0
R下玉利	0	0	0
⑧西村	4	1	0
⑤横田	3	1	0
②山下	2	0	0
③黒岩	3	0	0
⑥松田	3	2	1
④坂野	2	0	0
⑦森	3	0	0
①浦辺	3	0	0
<hr/>			
	27	4	1

## 大村が『満塁制』競り勝ち

【二回戦】◇三菱：第2試合◇ 振球犠盗失残併 1時間38分

大村市役所	000 100 04	5	4	2	1	1	2	4	0
上五島ブローズ	010 000 03	4	3	2	2	1	2	8	0

(延長8回無死満塁制)

【評】両チーム1点ずつで延長八回無死満塁制へ。先攻の大村は、先頭の浦辺が三振に倒れたものの、代打三岳の打球は本塁への野選を誘い、さらに一塁への悪送球まで引き出す。ボールが右翼線を転がる間に3人が生還。西村の三ゴロでさらに一人が還り一挙4点。

上五島も、その裏に3点を奪ったが惜しくも届かない。七回のスクイズのサイン見落としで逃がしたのも痛かった。

【上五島】打安点

⑨近藤	4	1	0
④荒木	3	0	0
H川淵志	1	0	0
⑧永田利	4	1	1
⑦川上	4	0	1
⑥藤原	4	0	0
③平山	3	1	0
⑤吉村	1	0	0
②永田昭	2	1	0
①田島	3	1	1
<hr/>			
	29	5	3

【大瀬戸】打安点

⑧3	宮	鳥	3	2	0
④8	白	浜	3	0	0
②	山	添	3	0	0
⑦	山	添	3	1	0
①	浦	上	1	0	1
⑤	西	平	2	0	0
H	神	浦	1	0	0
③	小	橋	2	0	0
4	本	木	1	0	0
⑥	宮	口	3	0	0
⑨	大	拔	2	0	0
			24	3	1

## 生月体協が足を絡めて加点

【二回戦】◇三菱：第3試合◇ 振球犠盗失残併 1時間35分

大瀬戸クラブ	000	100	0	1	2	1	2	0	2	4	1
生月体協	100	203	X	6	3	2	1	2	1	6	0

【本】山中  
【二】本吉

【評】生月は同点に追いつかれた四回の一死後、塩屋が中前に落として出塁。続く山中の打球は左中間を破るランニングホームランとなり2点を引き離した。さらに六回は塩屋、元吉、森田、松山の安打に足も絡めて決定的な3点を加えた。

大瀬戸の安打は単発的で後続がない。六回と七回に先頭打者が出て反撃が期待されたが、後続がいずれも凡打に倒れた。

【生月】打安点

⑦	坂	口	3	1	0
H7	松	山	1	1	1
⑧	大	石	2	0	0
⑥	戸	田	4	0	0
①	塩	屋	3	2	1
⑨3	山	中	3	1	2
⑤	元	吉	3	1	1
②	藤	永	3	0	1
③	白	浜	2	0	0
H9	森	田	1	1	0
④	松	山	1	0	0
H4	末	永	1	0	0
			27	7	6

【西海】打安点

⑧	桑	原	3	0	0
⑤	石	井	2	0	0
⑥	坂	本	3	0	0
③	荒	木	3	1	0
⑦	藤	本	3	0	0
①	草	積	2	1	0
②	石	橋	2	0	0
⑨	坂	本	2	0	0
④	金	崎	2	0	0
			22	2	0

## 三菱重工が6回に貴重な決勝点

【二回戦】◇三菱：第4試合◇ 振球犠盗失残併 1時間29分

西海クラブ	000	000	0	0	5	1	0	0	0	2	0
三菱重工長崎	000	001	X	1	3	5	0	0	0	11	0

【二】向井、小森

【評】再三のチャンスに決定打を欠いた三菱は六回、先頭の代打・梶田が三塁線突破。続く小森の左中間二塁打で好走梶田を迎え入れ決勝点。それまでは二回を除いて毎回チャンスをつかみながら9残塁で無得点。

27回(S. 52年)大会以来16年ぶり3度目出場の西海クラブは、二回の先制機に二走が牽制球で刺されたのが痛い。その後は小森の伸びのある速球が打てずに、選手権大会では3試合通じて21イニングス0行進。

【三菱】打安点

⑤	林	田	4	0	0
④	江	越	2	0	0
⑥	向	井	3	2	0
②	布	村	2	1	0
⑧3	梶	本	3	0	0
⑦8	江	添	3	0	0
③	本	田	2	0	0
H9	梶	田	1	1	0
①	小	森	2	1	0
⑨7	橋	本	3	2	1
			25	7	1

## 彼杵、投手交代が裏目

【準々決勝】 1時間32分 振球犠盗失残併 【二】清水

親和銀行	100	003	1	5	1	2	2	3	0	4	1
彼杵スラッガーズ	000	000	0	0	7	1	0	0	3	1	1

田口  
森山

【親和】打安点	【彼杵】打安点	
⑧丸本 3 0 0	③堤章 3 1 0	
④清水 4 1 1	④三坂 3 0 0	
⑨北田 3 0 0	⑦8福田 3 0 0	
③益永 2 0 1	①71浦 3 1 0	
⑥添田 3 1 1	⑧山口 2 0 0	
②米倉 2 0 0	17水溜 0 0 0	
⑦田口 3 2 2	⑨立山 1 0 0	
①荒金 3 0 0	⑥林原 2 0 0	
⑤森山 3 1 0	②堤浩 2 0 0	
		⑤島田 1 0 0
		5後瀬 1 0 0
		21 2 0

【評】彼杵は投手の交代が裏目に出た。先発の左腕・浦は立ち上がり、内野の連失で招いた一死一三塁のピンチに益永のバスターで1点を失なったとはいえ、五回まで無難なピッチング。ところが六回に変わった同じ左腕の水溜が先頭の清水に左中間を破られたばかりか四死球を呈してピンチを招き、添田の二ゴロ、田口の三塁線を破る二塁打で3点を献上。試合の興味がなくなった。

彼杵ベンチとすれば予定のスイッチだったが、この日の水溜はスピードがなかった。攻めても2安打散発で荒金に完封を許した。

## ソニー長崎 そつない攻め

【準々決勝】 1時間32分 振球犠盗失残併

轟クラブ	000	000	0	0	3	4	1	0	2	7	0
ソニー長崎	001	010	X	2	2	2	3	1	0	4	1

【二】水本

【評】ソニー長崎が相手ミスに乗じたそつない攻めで主導権を握った。三回、先頭の清水が痛烈に二遊間を破り、返球を焦った中堅手が後逸の間に三塁へ。阿部は三邪飛に倒れたが、森本は2球目を投前にバスター。スタートを切っていた清水は余裕を持って先制のホームを駆け抜けた。

ソニーは五回にも先頭の西川が右前打。バントと敵失で三進後に、川下が鮮やかに初球スクイズを決め(写真)、貴重な追加点を奪った。

轟クラブは初回と六回を除いて塁上を賑わせながら決定打が出ない。特に二回に新北と谷端道のヒットでつかんだ絶好の先制機を逃がしたのが痛かった。

今季の轟クラブは九連杯、国体成年、天皇杯と選手権の4県大会に出場しているが、すべて第2戦で敗戦している。

5回裏ソニー長崎、一死満塁、川下が初球をスクイズ、三走の西川が2点目のホームへ



【轟】打安点

②	谷	端	和	4	0	0
⑦	浜	崎	2	1	0	
⑥	山	口	辰	3	0	0
⑤	新	北	3	1	0	
③	芦	塚	3	1	0	
⑨8	前	田	2	0	0	
①	川	副	3	2	0	
④	谷	端	道	1	0	0
⑧	田	中	1	0	0	
H9	中	島	1	0	0	
			23	5	0	
			【ソニー】打安点			
⑤	川	下	2	1	1	
④	川	田	2	0	0	
4	馬	場	0	0	0	
⑨	水	本	2	1	0	
③	天	野	3	0	0	
⑦	増	本	3	0	0	
②	西	川	3	1	0	
⑥	清	水	1	1	0	
①	阿	部	2	0	0	
⑧	森	本	1	0	0	
			19	4	1	

# 愛野町体協がサヨナラ

【準々決勝】 1時間37分 振球犠盗失残併

大村市役所	000 000 0	0	1	4	2	1	0	7	0	【二】小川
愛野町体協	000 000 1x	1	2	4	0	2	0	6	0	

【評】 押され気味の愛野が土俵際で粘り腰を見せ、大村をうっちゃってサヨナラ勝ちを収めた。

七回裏の愛野は二死から7番の中尾が右前打。橋本が四球を選んで吉岡につないだ。五回の好機に捕邪飛に倒れた吉岡はツーストライクと追いつまされながらファウルで粘り9球目を左前に。二塁からスタートよく中尾が還って接戦にケリをつけた。

後半は大村が優勢。特に七回は先頭の7番小川が左越え二塁打で出塁し森のバントで一死三塁と絶好機を迎えたが後続に決定打が出なかった。

初回の二人目からリリーフした愛野の中尾は球数は多いながら慎重に要所を締めるピッチング。守備陣も気迫の守りでもり立てた。

【大村】打安点	【愛野】打安点
⑨岩永 3 0 0	②田中義 3 0 0
⑧西村 3 0 0	⑤大津 3 0 0
⑤松田 3 0 0	③田中孝 3 1 0
⑥山下 2 1 0	⑩木戸 2 0 0
③黒野 3 0 0	⑨田中宏 3 0 0
④坂野 2 0 0	⑧今萩 0 0 0
②小川 3 1 0	⑦中尾 2 1 0
⑦大場 0 0 0	④橋本 1 0 0
H吉沢 1 1 0	⑥吉岡 3 1 1
R7森 0 0 0	
①浦辺 2 0 0	
	23 3 1
	22 3 0

# 生月体協、三菱重工を破る

## 延長8回無死満塁制

【準々決勝】 1時間35分 振球犠盗失残併

生月体協	000 000 02	2	2	3	0	0	0	7	0	【二】戸田
三菱重工長崎	000 000 01	1	4	0	1	0	2	5	0	元吉 林田

【生月】打安点
⑦坂口 4 0 1
⑧大石 3 0 0
⑥戸田 4 2 0
⑤塩屋 3 0 0
⑨3山中 3 0 0
①元吉 3 1 0
②藤永 3 0 0
③白浜 2 0 0
H9森田 0 0 0
④松山秀 2 0 0
27 3 1

【評】 0-0で無死満塁制の延長八回、先攻の生月体協は坂口のバスターは投ゴロ。これが決まってまず1点。次打者の大石もバスターを試みたが内角低目の球を空振りし三走の森田が憤死して、1点どまりかと思われたが投手暴投に恵まれて2点目を挙げた。

三菱重工長崎の投手は六回から左腕の森に代わったばかりだったが、無死満塁制となったところでエース小森をマウンドに送るべきではなかったか。八回裏の攻撃は7番からの下位打線で榊田のバスター(三ゴロ)による1点に終わっただけに余計その感が強い。

生月体協の勝因は元吉の緩急をつけたピッチングによる好投といえるが、スローカーブを振り回すだけの三菱打線はいただけない。二回一死一三塁を逸したのが響いた。

三菱重工は21回出場の選手権で準決勝を前に消えるのは5度目のこと。

【三菱】打安点
⑤林田 3 1 0
④江越 3 0 0
⑥向井 3 0 0
②布村 3 1 0
⑧榊田 2 1 0
⑦江添 3 1 0
③本田 3 0 0
①三村 1 0 0
H9榊田 2 0 1
⑨橋本 2 0 0
1森 0 0 0
H小森 1 0 0
26 4 1

- ①48年=10回目【一】3-4平戸クラブ
- ②53年=14回目【二】1-2中興化成工業
- ③58年=15回目【二】1-2有明町クラブ
- ④H. 3年=20回目【二】1-2親和銀行

大会最終日に進んだのは、15年連続22回目の選手権出場で、前日の勝利で63勝(11敗)を挙げ、5年連続11度目の優勝を狙う親和銀行に、2年連続3回目の出場で初白星を挙げたソニー長崎。県北地区から38年ぶりの優勝に燃える生月体協は、3年連

続5回目の選手権だが3度目のベスト4進出。生月に対する愛野町体協野球部は、前年に選手権初出場で初勝利を挙げ勢いに乗って、南高地区から昭和58年(第33回)大会の有明町クラブ以来、3度目の決勝進出を目指した。

# 親銀・江口、投打に活躍

【準決勝】 1時間24分 振球犠盗失残併

ソニー長崎	000 000 0	0	2	1	0	0	0	1	0	【三】中田
親和銀行	010 100 X	2	3	2	0	3	0	5	0	【二】北田 江口

【ソニー】打安点	【親和】打安点
⑤川下 3 0 0	⑧北田 3 1 0
④馬場 1 0 0	④清水 3 0 0
H4川田 1 0 0	⑨中田 3 1 0
⑨水本 3 0 0	③益永 3 1 0
③天野 3 0 0	⑥添田 3 0 0
⑦増本 2 0 0	②米倉 2 1 0
②西川 2 1 0	⑦田口 3 0 1
⑥清水 2 0 0	①江口 1 1 1
①本山 1 0 0	⑤森山 2 0 0
H里部 0 0 0	23 5 2
1阿部 0 0 0	
⑧森本 2 0 0	
21 1 0	

【評】 今季の九州国体1部と2部の県代表チーム同士の激突だった。親銀勝利の立役者は投打に活躍した江口。投げては立ち上がりはカーブのコントロールがいまひとつだったが次第に波に乗り、ソニー打線に1安打1四球を許しただけ。打っては二回に走者一塁で左前打。これが野手の前で跳ねてフェンス際に転々とする二塁打で先制点を叩き出した。

親銀は四回にも益永の安打と米倉の四球に足を絡ませて一死二三塁で田口のエンドラン遊ゴロで加点して江口を盛り立てた。だが一二回には親銀らしくない攻撃があったのはいただけない。

ソニーは四回に先頭の代打川田が四球出塁したがバント空振りで捕手牽制球に倒れた。残塁1では勝利の芽はなかった。

# 終盤の好機を生かす

生月体協 愛野町体協を振り切る

【準決勝】 1時間26分 振球犠盗失残併

愛野町体協	000 000 0	0	3	1	1	0	2	3	0
生月体協	000 011 X	2	2	2	0	0	0	4	1

【二】 森田 元吉

【愛野】打安点

② 田中義	3	0	0
⑤ 大津	3	0	0
③ 田中孝	3	0	0
⑦ 木戸	3	2	0
⑨ 田中宏	2	0	0
⑧ 萩	2	1	0
8 今崎	1	0	0
① 中尾	2	1	0
④ 橋本	1	0	0
4 佐藤	0	0	0
⑥ 吉岡	2	0	0
	22	4	0

【評】生月が終盤のチャンスを得点に結びつけ、粘る愛野を振り切った。生月は五回、先頭の代打・元吉が中越え二塁打。暴投三進後に坂口の二ゴロで還って待望の先取点を奪った。さらに六回には先頭の戸田が一塁内野安打、塩屋の投ゴロで二進した後に山中の三遊間安打がエラーを誘う間に戸田が三塁をまわって貴重な追加点を挙げた。山中の打球は痛烈で愛野のサード大津は横っ飛びで好捕した。しかし焦った二塁送球が逸れて外野を転々。愛野守備陣は、この日も度々好守備を見せていただけに惜しいプレーだった。

生月の塩屋は前日に三菱重工打線をほんろうした緩い変化球を制球よく散らし、愛野を散発4安打に抑えた。守備陣も無失策で塩屋をバックアップして、初めての決勝戦進出を果たした。

【生月】打安点

⑦ 坂口	3	0	1
⑧ 松山真	2	0	0
8 大石	1	0	0
⑥ 戸田	3	1	0
① 塩屋	2	0	0
③ 山中	3	1	0
⑨ 森田	3	1	0
② 藤永	2	0	0
⑤ 末永	1	0	0
H5 元吉	1	1	0
④ 松山秀	1	0	0
	22	4	1

# 親和銀行 堂々の5連覇

表彰選手

- ◇最高殊勲選手賞 井内克久(親)
- ◇最優秀投手賞 井内克久(親)
- ◇打撃賞 中田直彦(親)
- ◇松原泰賞 江口正敏(親)
- ◇敢闘賞 坂口吉生(生)

【決勝】 1時間56分 振球犠盗失残併

生月体協	000 000 100	1	5	1	0	0	4	1	1
親和銀行	021 000 00X	3	1	6	2	1	2	#	1

【二】 中田

# 序盤に3点先制

井内1安打完投 生月の粘り及ばず

【評】親和銀行が得意のうまい攻めで先制した。二回先頭の米倉が一二塁間後方に落ちるテキサス打。一死後に井内の遊撃内野安打と四球で一死満塁に北田がバスターで一塁前に転がした。一塁手がベース手前でタッチしようとするストップ。そうして時間を稼いでいる間にスタートを切っていた三走の米倉はもちろん、二走の井内も本塁を駆け抜け2点を奪った(写真)。

三回は中田が右越えエンタイトル打し敵失により生還し追加点を挙げた。守ってはエースの井内が低目のストレートやフォークも交えた変化球で六回まで生月に一人の走者も許さない。七回にエラー絡みで1点奪われたが八九回は無難に三者凡退で切り抜けた。

生月も緩急つけてうまく散らす元吉と塩屋両投手を盛り立てて粘ったが及ばなかった。安打は得点の足掛かりとなった坂口主将の1本だけ。危うく完全試合かノーヒットノーランを喫するところだっただけに気迫十分の一二塁間安打だった。坂口は守っても再三の好守を見せて敢闘賞を受けた。



【生月】打安点

⑦ 坂口	3	1	0
⑧ 大石	3	0	0
H 増山	1	0	0
⑥ 戸田	3	0	0
⑤1 塩屋	3	0	1
③9 山中	3	0	0
①5 元吉	3	0	0
⑨ 森田	2	0	0
3 白浜	1	0	0
② 藤永	3	0	0
④ 松山秀	1	0	0
4 末永	1	0	0
H 松山真	1	0	0
	28	1	1

【親和】打安点

⑧ 北田	3	0	2
④ 清水	4	0	0
⑨ 中田	2	1	0
9 志賀	1	0	0
③ 益永	4	2	0
⑥ 添田	4	0	0
② 米倉	3	1	0
⑦ 田口	4	0	0
① 井内	3	2	0
⑤ 森山	1	0	0
	29	6	2

## 国体出場へ精進重ねる

◆親和銀行・川崎浩監督

うちの野球は点を取って勝つより、点を取られないで負けない野球を目指している。今大会も優勝はもちろん全試合完封を狙っていたので決勝で1点取られたのは悔いが残る。今後も連覇を続けるよう、そして来年は必ず国体に出場するように、さらに精進を重ねたい。初めてのことが、この冬はオフシーズンとせずに練習を続け、万全の態勢で来季に備えたい。

## 県代表チームの全国大会戦績

天皇賜杯第48回全日本 9.18～・富山県

【一】 JA長崎経済連 3-5 JT高崎(群馬)

第48回徳島国体には県勢の参加なし

- (成年1部) 宮崎(2勝=ベスト4)、福岡(1勝)
- (成年2部) 大分(1勝)、佐賀(0勝)
- (壮年の部) 大分(3勝=準優勝)、佐賀(0勝)

第15回西日本(1部) 5.21～・滋賀県

- 【一】 JA長崎信連 5-4 NTT高松野球部(香川)
- 【二】 // 6-0 ヨロズ(開催地)
- 【準々】 // 3-4 北興化学工業(岡山)

第15回西日本(2部) 6.25～・沖縄県

【一】 吾妻町体協 2-4 みすず精工(大阪)

高松宮賜杯第37回全日本(1部=愛知県、2部=島根県)は参加なし

平成5年に開催されたその他の競技会の戦績 (一般のみ)

天皇賜杯第48回県予選 6.26~佐世保

轟クラブ(北高)	1
ニュースターズ(松浦)	0 0
平戸クラブ(平戸)	2 4
三井楽クラブ(福江)	2 6
生月体協(県北)	3 1
<b>J A長崎経済連(長崎)</b>	8 5
美津島ポパイ(対馬)	0 1
佐世保市役所(佐世保)	5 1
舛田グループ(上五島)	0 1
ソニー長崎(諫早)	3 1
南串野球部(南高)	4 0
大瀬戸クラブ(西彼)	3 0
大村市役所(大村)	2 0
安中クラブ(島原)	業 7
親和銀行(佐世保)	0 0
<b>J A長崎共済連(長崎)</b>	6 1
上対馬ライオンズ(対馬)	2 4
彼杵スラッガーズ(東彼)	1 3
九電壱岐(壱岐)	0 0

第48回国体(成年2)予選 5.22~諫早

佐世保市役所(佐世保)	8
東彼ラガーズ(東彼)	5 1
南串野球部(南高)	3 0
西九州三菱(長崎)	0 5
<b>ソニー長崎(諫早)</b>	5 8
松浦市役所(松浦)	7 0
福江球友会(福江)	2 7
上対馬クラブ(対馬)	1 2
大村市役所(大村)	9 2
鹿町バンビーズ(県北)	1 1
安中クラブ(島原)	3 0
轟クラブ(北高)	4 0
大瀬戸クラブ(西彼)	2 4
<b>J A長崎共済連(長崎)</b>	4 2
厳原ワイズ(対馬)	0 0
番クラブ(佐世保)	6 4
奈良尾クラブ(上五島)	1 1
平戸クラブ(平戸)	没収

第48回国体(成年1)予選 5.1~佐世保

親和銀行 8-1 J A長崎経済連  
" 2-0 "

第48回国体(壮年)予選 5.8~長崎

轟壮年クラブ(北高)	0
コーカスクラブ(長崎)	6 14
大村シティクラブ(大村)	0 8
上五島迷球会(上五島)	1 1
上対馬北斗クラブ(対馬)	4 5
<b>メンフッズ福江(福江)</b>	9 1
九電佐世保(佐世保)	2 0
松浦壮年クラブ(松浦)	6 6
壮年諫早クラブ(諫早)	7 0
波佐見名球会(東彼)	0 0

九州ミニ国体(長崎)で3部門敗退

第1回県壮年大会 10.16~吉井

九電佐世保(佐世保)	2
<b>しげまつクラブ(長崎)</b>	9 5
松浦壮年クラブ(松浦)	5 1
大村シティクラブ(大村)	2 9
隆OBファイターズ(対馬)	2 2
轟壮年クラブ(北高)	没 9
北松壮年クラブ(県北)	7 7

第15回西日本1部県予選 4.10~島原

<b>J A長崎信連(長崎)</b>	7
中村クラブ(大村)	0 9
千住ホーツ店クラブ(諫早)	3 6
島原市役所(島原)	0 4
つばさクラブ(県北)	6 0
若松クラブ(上五島)	2 2
彼杵スラッガーズ(東彼)	6 4
福江市役所(福江)	0 7
小長井クラブ(北高)	1 0
美津島マーシャルズ(対馬)	5 1
海自造修所(佐世保)	3 2
大瀬戸クラブ(西彼)	2 2
ライガース(平戸)	0 7
<b>有明町クラブ(南高)</b>	9 1
松浦クラブ(松浦)	0 0

高松宮賜杯第37回1部 5.29~飯盛

小長井クラブ(北高)	4
<b>J A長崎信連(長崎)</b>	0 4
島原市役所(島原)	0 3
彼杵スラッガーズ(東彼)	11 2
美津島マーシャルズ(対馬)	3 1
富江クラブ(福江)	4 6
鹿町バンビーズ(県北)	5 2
千住ホーツ店クラブ(諫早)	8 12
中村クラブ(大村)	0 7
大瀬戸クラブ(西彼)	6 9
西海クラブ(佐世保)	5 3
<b>愛野町体協(南高)</b>	5 4
ホワイトアパッチ(松浦)	2 6
上五島パジャーズ(上五島)	0 0

九州ブロック(福岡)で敗退

第16回九州選手権県予選 4.24~吉井

J A長崎共済連(長崎)	5
中興化成工業(松浦)	2 1
波佐見鴻ノ巣クラブ(東彼)	1 0
平戸クラブ(平戸)	1 3
轟クラブ(北高)	2 0
<b>親和銀行(佐世保)</b>	5 16
大村市役所(大村)	2 2
生月体協(県北)	1 1
J A長崎経済連(長崎)	0 1
ソニー長崎(諫早)	0 8
<b>三菱重工長崎(長崎)</b>	4 2
南串野球部(南高)	1 1

第15回西日本2部県予選 5.15~大村

諫早市役所(諫早)	12
波佐見ローズ(東彼)	0 0
シゲマツクラブ(長崎)	0 6
<b>佐世保市水道局(佐世保)</b>	9 4
ニュースターズ(松浦)	8 1
飯盛クラブ(北高)	2 4
マイルス(福江)	0 3
田河東海(壱岐)	1 5
<b>吾妻町体協(南高)</b>	3 9
九電大村発電所(大村)	1 4
浜友クラブ(島原)	1 1
吉井クラブ(県北)	8 7
上五島町役場(上五島)	8 0
佐護リバース(対馬)	5 1
西海棒球队(西彼)	7 3
カルテックス(平戸)	2 2

高松宮賜杯第37回2部 6.5~上五島

上対馬メッツ(対馬)	3
小川仏具クラブ(諫早)	1 4
森山クラブ(北高)	7 2
九電大村発電所(大村)	2 4
<b>スカイホテル(長崎)</b>	13 7
九電松浦発電所(松浦)	0 1
岐宿クラブ(福江)	1 7
電源開発(西彼)	13 6
鹿町クラブ(県北)	2 1
佐世保クラブ(佐世保)	3 7
吾妻町体協(南高)	6 0
東彼ラガーズ(東彼)	0 1
九電島原営業所(島原)	4 4
<b>ファンキーズ(上五島)</b>	5 5

九州ブロック(大分)で敗退

第45回県民体育大会 11.6~佐世保

(東彼)波佐見鴻ノ巣クラブ	3
<b>(松浦)松浦市役所</b>	4 7
(対馬)上対馬ライオンズ	1 1
(福江)福江市役所	2 2
(北高)小長井クラブ	2 2
(南高)千々石町野球部	4 2
<b>(大村)大村市役所</b>	2 5
(諫早)ソニー長崎	1 1
(南松)有川町体協	5 5
(西彼)長崎オランダ村	1 2
(長崎)J A長崎共済連	0 3
<b>(佐世保)佐世保クラブ</b>	4 4
(壱岐)郷ノ浦ヤンキース	0 0
<b>(北松)鹿町バンビーズ</b>	2 3
(島原)安中クラブ	2 1
(平戸)平戸クラブ	5 5

二日目が雨天で中止(4チーム優勝)